

# 寒風に負けず記録に挑戦

## 第3回益城町ロードレース大会開催

12月25日、第3回益城町ロードレース大会が、町総合運動公園陸上競技場をスタート・ゴールとするコースで開催されました。

この大会は、長距離選手の育成と底辺拡大、青少年の健全育成を目的として町陸上競技協会（渡邊誠一会长）主催で開かれています。

この日の天候は曇りで、午前9時30分のスタート時の気温は3度。寒風の中、男子4部門（小学生2km、中学生5km、高校生10km、一般10km）、女子4部門（小学生2km、中学生3km、高校生5km、一般5km）に町内外から

432人のランナーがエントリーし、健脚を競いました。

沿道からは、最後まで力走する選手たちに温かい声援と拍手が送られていました。

本大会には、元旭化成陸上競技部の小島宗幸さん（兄）と忠幸さん兄弟が招待選手として参加。自己ベストを狙う選手たちのけん引役を務めました。さらに大会終了後、ミナテラスで開かれた「陸上教室」では学生・社会人時代のエピソードを交えながら、参加した選手たちに熱いエールを送りました。



▲男子高校・一般（10km）のスタート



◀練習方法や体験談を語る小島宗幸さん（右）と忠幸さん

### 主な成績（各部門1位のみ）

#### ▽男子

【小学生（2km）】平山龍児（山ノ内小6年）6分57秒【中学生（5km）】内田 寛（菊池南中3年）15分58秒【高校生（10km）】樺島瑞貴（福岡第一高3年）30分52秒【一般（10km）】野島靖徳（8特連）31分08秒

#### ▽女子

【小学生（2km）】中村ゆき（立花RC）7分24秒【中学生（3km）】前川唯那（和白中3年）10分22秒【高校生（5km）】上口結衣（東稜高1年）17分53秒【一般（5km）】藤本理沙（熊本学園大1年）18分11秒

# コーチは憧れのプロ野球選手！

## 第8回益城町少年野球教室



◀吉本選手によるマンツーマンの熱血指導

▼神内選手のバッティング指導をプロ野球選手を夢見て真剣に聞き入る子どもたち



「益城町からプロ野球選手を」を合言葉に12月28日、益城町少年野球教室が町民グラウンドで開催されました。これは、町内の少年野球の技術向上とプロ野球選手との親睦と交流が目的で、福岡ソフトバンクホークスの協力を得ながら、町教育委員会と町野球連盟（森上祐一会长）の協賛で毎年行われています。

今回は、ホークスから本多雄一選手（内野手）、神内靖選手（投手）、立岡宗一郎選手（内野手）、猪本健太郎選手（捕手）、吉本亮選手（内野手、現東京ヤクルトスワローズ）とコーチ、スコアラースタッフなど9人を講師

として招き、町内の小中学校の野球部員やクラブチームの選手など約150人が指導を受けました。

子どもたちはキャッチボールの後、各ポジションに分かれ、投手はボールの握り方や腕の振り方、投球動作のチェックを受け、捕手はミットの構え方、セカンドへの送球動作などを学び、内外野手はノックを受けながら基本的な捕球動作などの指導を受けました。最後は、各コーチが一人ひとり子どもたちの素振りを見ながらバッティングを指導。憧れの野球選手のアドバイスを子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。